

IT パスポート演習		講義	教授 植松 盛夫	
科目カテゴリー	経営・経済コースの専門選択科目	科目ナンバリング	23002101	

1. 授業のねらい・概要

情報処理技術者試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験である。その中で「IT パスポート試験」は、「職業人及びこれから職業人となる者が備えておくべき、ITに関する共通的な基礎知識をもち、ITに携わる業務に就くか、担当業務に対してITを活用していこうとする者」に対して行う。

本科目は、IT パスポート試験に合格するために次の基礎的な知識を得ることを目的とする。

- ① 利用する情報機器及びシステムを把握するために、コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、情報セキュリティ、情報デザイン、情報メディアに関する知識をもち、オフィスツールを活用できる。
- ② 担当業務を理解するために、企業活動や関連業務の知識をもつ。また、担当業務の問題把握及び必要な解決を図るためにデータを利活用し、システムの考え方や論理的な思考力（プログラミング的思考力など）をもち、かつ、問題分析及び問題解決手法に関する知識をもつ。
- ③ 安全に情報を収集し、効果的に活用するために、関連法規、情報セキュリティに関する各種規程、情報倫理に従って活動できる。
- ④ 業務の分析やシステム化の支援を行うために、情報システムの開発及び運用に関する知識をもつ。
- ⑤ 新しい技術（AI、ビッグデータ、IoT など）や新しい手法（アジャイルなど）の概要に関する知識をもつ。

2. 授業の進め方

講義形式および演習形式で行う。過去問題から毎回範囲を決めて50問程度出題する小テストを行う。

3. 授業計画

1. ガイダンス、模擬試験、問題解説	9. テクノロジ系：基礎理論（離散数学）
2. ストラテジ系：企業と法務（企業活動）	10. テクノロジ系：基礎理論（アルゴリズム）
3. ストラテジ系：企業と法務（法務）	11. テクノロジ系：コンピュータシステム（コンピュータ構成要素）
4. ストラテジ系：経営戦略	12. テクノロジ系：コンピュータシステム（ソフトウェア、ハードウェア）
5. ストラテジ系：システム戦略	13. テクノロジ系：技術要素（データベース等）
6. マネジメント系：開発技術	14. テクノロジ系：技術要素（セキュリティ等）
7. マネジメント系：プロジェクトマネジメント	15. テクノロジ系：表計算
8. マネジメント系：サービスマネジメント	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

教科書の該当単元の予習（60分）。

小テストの準備（120分）。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

小テストは即時結果がわかるようにする。また、問題の解説を行う。

定期試験については模範解答を示す。

6. 授業における学修の到達目標

- ・ IT パスポート試験の概要が理解できる。
- ・ 企業活動や経営管理の概要が理解できる。
- ・ 経営戦略、システム戦略の概要が理解できる。

- ・システム開発技術の概略が理解できる。
- ・情報セキュリティの概略が理解できる。
- ・IT パスポート試験に合格できる。

7. 成績評価の方法・基準

定期試験（60%）及び小テスト（40%）により評価する。

8. テキスト・参考文献

テキスト：『よくわかるマスター 令和 8-9 年度版 IT パスポート試験 対策テキスト&過去問題集』FOM 出版，2025 年

9. 受講上の留意事項

本科目は，IT パスポート試験を受験することを前提として行う。本科目を受講中または受講後に必ず受験すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。